

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【公表番号】特表 2003-507932(P2003-507932A)  
 【公表日】平成 15 年 2 月 25 日 (2003.2.25)  
 【出願番号】特願 2001-517753(P2001-517753)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 L 12/02 (2006.01)**  
**H 0 4 Q 7/22 (2006.01)**  
**H 0 4 Q 7/24 (2006.01)**  
**H 0 4 Q 7/26 (2006.01)**  
**H 0 4 Q 7/30 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 L 12/02 A  
 H 0 4 Q 7/04 A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 8 月 10 日 (2006.8.10)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 第 1 移動体無線システム (2 G) の第 1 移動体サービス交換局 (2 G M S C) と第 2 移動体無線システム (3 G) の第 2 移動体サービス交換局 (3 G M S C) との間のデータ伝送のための方法 (1 0 0) であって、

第 1 および第 2 移動体サービス交換局 (2 G M S C、3 G M S C) が、有用なデータが可変の有用データ伝送速度で伝送されるインターフェース (A<sup>\*</sup>) を介して接続され (1 1 0)、

有用なデータが、データフレームワーク (F 1、F 2) で伝送され (1 2 0)、

該データフレームワーク (F 1、F 2) が、事前に決定された一定の数のデータフィールド (1 D 1 . . . 1 D 3 6 ; 2 D 1 . . . 2 D 3 6 ; . . . ; 8 D 1 . . . 8 D 3 6) を含み、これにより、最初に、伝送される有用なデータの量に応じて、事前に決定された一定の数のデータフィールドの少なくとも一部 (1 D 1 . . . 4 D 1 9) が有用なデータで最初に符号化され (1 2 2)、その後、事前に決定された一定の数のデータフィールドの残りの部分 (4 D 2 0 . . . 8 D 3 6) がダミービットで符号化され (1 2 3)、

少なくとも 2 つの連続したデータフレームワーク (F 1、F 2) が組み合わせられ (1 2 1)、

信号ビット (M 1) がデータフレームワーク (F 1、F 2) のそれぞれに入力され、信号ビットが 2 つのデータフレームワークの第 1 (F 1) であるか、第 2 (F 2) であるかを示す、データ伝送のための方法 (1 0 0)。

【請求項 2】 表示ビット (N 1、N 2、. . .) が各データフレームワーク (F 1) に入力され (1 2 4)、伝送される有用なデータで符号化されるデータフィールドの前記一部 (1 D 1 . . . 4 D 1 9)、および / または、ダミービットで符号化されるデータフィールドの残りの部分 (4 D 2 0 . . . 8 D 3 6) を示す請求項 1 に記載の方法 (1 0 0)。

【請求項 3】 第 1 データフィールド (1 D 1) から開始され、データフィールドが、伝送される有用なデータで連続して充填され (1 2 2)、

必要に応じて、残りのデータフィールド(4D20...8D36)がダミービットで充填され(123)、

各データフレームワーク(F1)が、表示ビット(N1、N2、...)が入力される先頭フィールドを含み(124)、表示ビットが、データフレームワーク(F1)が有用なデータで充填されるデータフレームワーク(F1)内の点の位置を示すアドレスを示す請求項2に記載の方法(100)。

【請求項4】 第1データフレームワーク(F1)の第1データフィールド(1D1)から開始され、組み合わせられたデータフレームワーク(F1、F2)のデータフィールドが、伝送される有用なデータで次々に充填され(122)、必要に応じて、残りのデータフィールドがダミービット(123)で充填され、

第1データフレームワーク(F1)の表示ビット(N1、N2、...)が、第2データフレームワーク(F2)の表示ビット(N6、N7、...)とともに、組み合わせられたデータフレームワーク(F1、F2)が有用なデータで充填される点の位置を示すアドレスを示す請求項3に記載の方法(100)。

【請求項5】 第1移動体無線システム(2G)を介して動作される無線加入者ユニット(M)が、第2移動体無線システム(3G)にハンドオーバーされ、インターフェース(A\*)を介して無線加入者ユニット(M)によって送られ、受け取られる有用なデータが、透過的に、データフレームワーク(F1、F2)内で伝送され(120)、これにより、表示ビット(N1、N2、...)が、伝送される有用なデータで符号化されるデータフィールド(1D1...4D19)、および/または、ダミービットで符号化されるデータフィールド(4D20...8D36)を示す請求項1に記載の方法(100)。

【請求項6】 第2移動体無線システム(3G)を介して動作される無線加入者ユニット(M)が、第1移動体無線システム(2G)にハンドオーバーされ、インターフェース(A\*)を介して無線加入者ユニット(M)によって送られ、受け取られる有用なデータが、非透過的に、様々なデータリンクプロトコル(RLP)から選択できるデータリンクプロトコルを使用して伝送され、これにより、制御ビット(C1、C2、...)が、データフレームワーク(F)に入力され、選択されたデータリンクプロトコル(V110)を示し、

データフレームワーク(F)のデータフィールド(1D1...8D36)が、選択されたデータリンクプロトコル(RLP)を使用して、有用なデータで符号化される請求項1に記載の方法。

【請求項7】 インターフェーススイッチ(2GIF)を備えた第1移動体無線システム(2G)のための移動体サービス交換局(2GMS C)であって、

第2移動体無線システム(3G)の第2移動体サービス交換局(3GMS C)と有用なデータを交換し、インターフェーススイッチ(2GIF)が、データフレームワーク(F1、F2)内で可変の有用データ伝送速度で有用なデータを送り、また受け取り、これにより、各データフレームワーク(F1)が、事前に決定された一定の数のデータフィールド(1D1...1D36; 2D1...2D36; ...; 8D1...8D36)を含み、伝送される有用データの量に応じて、事前に決定された一定の数のデータフィールドの少なくとも一部(1D1...4D19)が有用なデータで符号化され、事前に決定された一定の数のデータフィールドの残りの部分(4D20...8D36)がダミービットで符号化され、これにより、少なくとも2つの連続したデータフレームワーク(F1、F2)が組み合わせられ(121)、

信号ビット(M1)がデータフレームワーク(F1、F2)のそれぞれに入力され、信号ビットが2つのデータフレームワークの第1(F1)であるか、第2(F2)であるかを示す、移動体サービス交換局(2GMS C)。

【請求項8】 インターフェーススイッチ(3GIF)を備えた第2移動体無線システム(3G)のための移動体サービス交換局(3GMS C)であって、

インターフェーススイッチ(3GIF)が、第1移動体無線システム(2G)の第1移動体サービス交換局(2GMS C)と有用なデータを交換し、インターフェーススイッチ

( 3 G I F ) が、データフレームワーク ( F 1 、 F 2 ) 内で可変の有用データ伝送速度で有用なデータを送り、また受け取り、これにより、各データフレームワーク ( F 1 ) が、事前に決定された一定の数のデータフィールド ( 1 D 1 . . . 1 D 3 6 ; 2 D 1 . . . 2 D 3 6 ; . . . ; 8 D 1 . . . 8 D 3 6 ) を含み、伝送される有用なデータの量に応じて、事前に決定された一定の数のデータフィールドの少なくとも一部 ( 1 D 1 . . . 4 D 1 9 ) が有用なデータで符号化され、事前に決定された一定の数のデータフィールドの残りの部分 ( 4 D 2 0 . . . 8 D 3 6 ) がダミービットで符号化され、これにより、少なくとも 2 つの連続したデータフレームワーク ( F 1 、 F 2 ) が組み合わせられ ( 1 2 1 ) 、

信号ビット ( M 1 ) がデータフレームワーク ( F 1 、 F 2 ) のそれぞれに入力され、信号ビットが 2 つのデータフレームワークの第 1 ( F 1 ) であるか、第 2 ( F 2 ) であるかを示す、移動体サービス交換局 ( 3 G M S C ) 。

【請求項 9】 第 1 移動体無線システム ( 2 G ) の移動体サービス交換局 ( 2 G M S C ) のためのインターフェーススイッチ ( 2 G I F ) であって、

第 2 移動体無線システム ( 3 G ) の第 2 移動体サービス交換局 ( 3 G M S C ) と有用なデータを交換し、インターフェーススイッチ ( 2 G I F ) が、データフレームワーク ( F 1 、 F 2 ) 内で可変の有用データ伝送速度で有用なデータを送り、また受け取り、これにより、各データフレームワーク ( F 1 ) が、事前に決定された一定の数のデータフィールド ( 1 D 1 . . . 1 D 3 6 ; 2 D 1 . . . 2 D 3 6 ; . . . ; 8 D 1 . . . 8 D 3 6 ) を含み、伝送される有用なデータの量に応じて、事前に決定された一定の数のデータフィールドの少なくとも一部 ( 1 D 1 . . . 4 D 1 9 ) が有用なデータで符号化され、事前に決定された一定の数のデータフィールドの残りの部分 ( 4 D 2 0 . . . 8 D 3 6 ) がダミービットで符号化され、これにより、少なくとも 2 つの連続したデータフレームワーク ( F 1 、 F 2 ) が組み合わせられ ( 1 2 1 ) 、

信号ビット ( M 1 ) がデータフレームワーク ( F 1 、 F 2 ) のそれぞれに入力され、信号ビットが 2 つのデータフレームワークの第 1 ( F 1 ) であるか、第 2 ( F 2 ) であるかを示す、インターフェーススイッチ ( 2 G I F ) 。

【請求項 10】 第 2 移動体無線システム ( 3 G ) の移動体サービス交換局 ( 3 G M S C ) のためのインターフェーススイッチ ( 3 G I F ) であって、

第 1 移動体無線システム ( 2 G ) の第 1 移動体サービス交換局 ( 2 G M S C ) と有用なデータを交換し、インターフェーススイッチ ( 3 G I F ) が、データフレームワーク ( F 1 、 F 2 ) 内で可変の有用データ伝送速度で有用なデータを送り、また受け取り、これにより、各データフレームワーク ( F 1 ) が、事前に決定された一定の数のデータフィールド ( 1 D 1 . . . 1 D 3 6 ; 2 D 1 . . . 2 D 3 6 ; . . . ; 8 D 1 . . . 8 D 3 6 ) を含み、伝送される有用なデータの量に応じて、事前に決定された一定の数のデータフィールドの少なくとも一部 ( 1 D 1 . . . 4 D 1 9 ) が有用なデータで符号化され、事前に決定された一定の数のデータフィールドの残りの部分 ( 4 D 2 0 . . . 8 D 3 6 ) がダミービットで符号化され、これにより、少なくとも 2 つの連続したデータフレームワーク ( F 1 、 F 2 ) が組み合わせられ ( 1 2 1 ) 、

信号ビット ( M 1 ) がデータフレームワーク ( F 1 、 F 2 ) のそれぞれに入力され、信号ビットが 2 つのデータフレームワークの第 1 ( F 1 ) であるか、第 2 ( F 2 ) であるかを示す、インターフェーススイッチ ( 3 G I F ) 。